

チョキン！とできたよ ～きのこ製作～

作成日：2025.9.25
対象児：2歳児 ひまわり組
作成者：進藤葵月

ねらい：はさみに親しみ、安全に使う経験を通して「できた！」という達成感を味わう。



～振り返り～

ひまわり組の子どもたちは、最近「やってみたい」という気持ちがより一層強くなってきました。

3歳のお誕生日を迎えた子どもも増えてきたため、この日は初めての取り組みとして『はさみ』を使用して、安全面を考慮し、保育者と子どもが1対1で行いました。友達が取り組む様子をのぞき込み、真剣な表情で見ていた子どもが、「こうやってするの？」と保育者に確認してから紙を手に取り、慎重にはさみを動かしていました。「チョキン！」と音がすると、ぱっと笑顔になり、「できた！」と嬉しそうに教えてくれました。今回の製作のテーマは、秋にちなんだ『きのこ』です。傘の部分に色とりどりの折り紙を貼っていきます。「ピンクがいい！！」「もっと貼る！！」という声や「これは何になるの？」と予想を楽しむ姿が見られました。自分で色を選びながら、思い思いに作業を進めていきました。

完成したきのこはどれも個性豊かで、見るだけで楽しくなる作品となりました。部屋に飾ると「きのこだ！いっぱい！」と指を差して喜び、友達と一緒に眺める姿が見られました。「〇〇ちゃんのはどれかな？」と友達の作品にも興味をもつ様子から、活動を通して達成感や季節を感じ取ることができました。これからも子どもたちが「やってみたい」という気持ちを大切に、挑戦する中で自信や達成感を積み重ねられるよう一人ひとりの意欲やペースに合わせた活動を取り入れていきたいです。（**自立心、協同性、道徳性・規範意識の芽生え、思考力の芽生え、自然との関わり・生命尊重、豊かな感性と表現**）